

看護職員確保への取組について

1 平成19年度における新たな取組について

診療報酬制度の変更に伴い全国的に看護師が不足したことから、平成19年度当初段階において、市立大学附属2病院においても看護師確保、離職防止対策を実施することが必要となりました。そのため、法人としても体制強化を図り、以下の取組を実施しました。

- (1) 平成19年7月1日付けで経営企画室に専任の確保担当課長を配置し、法人全体の問題としての取組を開始
- (2) 学校推薦制度を見直し、採用実績のある学校からの推薦者を対象として選考を実施
(平成18年度については、実習校のみを対象として実施)
- (3) 受験しやすい環境を整えるため、選考実施回数を増加。地方選考についても会場を増加
- (4) 附属病院の欠員補充のため、センター病院からの応援配置を実施
- (5) 夜勤看護手当の見直しを実施
- (6) 潜在看護師の再就業支援を目的とした研修を附属病院、医学部看護学科と連携し実施
- (7) 離職防止のための取組を両病院で実施
- (8) 合格者の採用辞退を防止するために、家族向け病院説明会を実施

2 平成20年度における取組について

平成19年度中に上記の対応を行い、看護職員の確保に努めましたが、引き続き社会的にも厳しい状況が継続しています。
そこで、平成20年度についても取組について充実を図っています。

- (1) センター病院に看護職員確保担当師長を新たに配置
- (2) 学校推薦制度を見直し、対象学校を全国に拡大
- (3) 新設校等を重点とした学校訪問の充実
- (4) 学校主催のガイダンスへの積極的な参加
- (5) 院内保育所における夜間保育の実施等離職防止策の充実

【参考】

平成20年6月30日現在

確保対策項目	平成20年度予定		平成19年度		平成18年度	
採用選考合格者数	200人		191人		247人	
選考試験実施 横浜東京会場 申込数	12回		9回	167人	7回	199人
選考試験実施 地方会場 申込数	10回		9回	24人	4回	35人
学校推薦選考対象校 人数	全国実施		132校	14人	3校	41人
学校訪問校数	114校		91校		44校	
病院説明会(企業等主催)	7回		7回	217人	4回	142人
就職ガイダンス(学校等主催)	11回		8回		6回	
病院見学会(2病院合同)	4回		4回	180人	4回	187人
病院見学会(各病院独自)			61回	115人	不明	
インターンシップ実施回数	10回		9回	60人	6回	41人
内定者家族見学会(H19から)			6回	9家族		

採用者数	平成20年度	平成19年度	平成18年度
附属病院	72人	78人	52人
附属市民総合医療センター	79人	128人	67人
法人全体	151人	206人	119人

退職者数・離職率	平成20年度		平成19年度		平成18年度	
附属病院	15人	2.5%	51人	9.2%	89人	16.3%
附属市民総合医療センター	20人	2.6%	87人	11.8%	92人	12.7%
法人全体	35人	2.5%	138人	10.7%	181人	14.7%
【参考】日本看護協会 全国 離職率			12.4%			
【参考】日本看護協会 神奈川県 離職率			15.4%			

離職率の計算式 年度退職者数÷((年度初めの在籍職員数+年度末の在籍職員数)÷2)